

減免の対象となる障がいの個別等級表

障がいの区分			障がい者本人が運転する場合	生計を一にする者が運転する場合
身体障がい	視覚障がい		1 級～4 級	1 級～4 級
	聴覚障がい		2 級および3 級	2 級および3 級
	平衡機能障がい		3 級	3 級
	音声機能、言語機能またはそしゃく機能の障がい		3 級 (喉頭摘出による場合に限る)	3 級 (喉頭摘出による場合に限る)
	上肢不自由		1 級および2 級	1 級および2 級
	下肢不自由		1 級～6 級および7 級×2	1 級～3 級
	体幹不自由		1 級～3 級および5 級	1 級～3 級
	乳幼児期以前の非進行性脳病変による運動機能障がい	上肢機能	1 級および2 級	1 級および2 級
		移動機能	1 級～6 級	1 級～3 級
	心臓機能障がい		1 級および3 級	1 級および3 級
	じん臓機能障がい			
	呼吸器機能障がい			
	ぼうこうまたは直腸の機能障がい			
	小腸機能障がい			
	肝臓機能障がい		1 級～3 級	1 級～3 級
	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がい			
知的障がい			<div></div>	
精神障がい				

※個別等級欄に複数の障がい（例：上肢不自由と下肢不自由）が記載されており、各障がい単独では基準に達しない場合、それらを複合して減免対象となることはありません。

※生計を一にする者が運転する場合は、通院・通学等の目的でもっぱら障がい者のために週 1 日以上または月 4 日以上利用し、その状態が 6 か月以上継続すること。